TOSHIBA
Leading Innovation >>>

本紙をよくお読みのうえ、取扱説明書と共に
大切に保管してください

～はじめにお読みください～

OS の切替えについて

～ Windows の 64 ビット版と 32 ビット版 ～

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、Windows Vista® Home Premium を 64 ビット版から 32 ビット版にしたり、32 ビット版から 64 ビット版に戻したりする際の手順や注意事項を記載しています。
OS を切り替える際には、必ずお読みください。

■ ■ ■ 本書の記載について ■ ■ ■

用語について

本書では、次のように定義します。

Windows

Windows Vista® Home Premiumを示します。

64 ビット版

Windows Vista® Home Premium 64ビット版を示します。

32 ビット版

Windows Vista® Home Premium 32ビット版を示します。

Office 搭載モデル

Microsoft® Office Personal 2007がプレインストールされているモデルを示します。
モデルによっては、Microsoft® Office PowerPoint® 2007もプレインストールされています。

Trademarks

●Microsoft、Windows、Windows Vista、Outlook、Excel、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
●スカパー！Netてれびはスカパー JSAT株式会社の商標です。

本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

■ ■ ■ 64 ビット版について ■ ■ ■

本製品では、64 ビット版と 32 ビット版の 2 つの Windows を選択してご利用いただけます。
ご購入時の状態は、64 ビット版の Windows がプレインストールされています。
32 ビット版を使用するには、Windows を 64 ビット版から 32 ビット版に変更してください。
また、32 ビット版から 64 ビット版に変更することもできます。
付属の各マニュアルや《パソコンで見るマニュアル》は、「32 ビット版」を使用した場合の記載になっているため、64 ビット版をご利用の際は本書をあわせてお読みください。

■ ■ ■ 64 ビット版の特長について ■ ■ ■

64 ビット版には、次のような特長があります。

●64ビット版対応のアプリケーションを使用した場合に、パフォーマンスが高くなる場合があります。
ただし、一部の32ビットアプリケーションは、正常に動作しない場合があります。
また、16ビットアプリケーションは動作しません。

●最大4GBのメモリ領域を使用できます。
本製品では、2つのスロットを合わせて最大4GBまでのメモリを取り付けることができます。
64ビット版の場合、4GBすべての領域をWindows上から使用することができます。

■ ■ ■ ご購入後すぐに 32 ビット版で使用したい場合 ■ ■ ■

ご購入時の状態は、64 ビット版の Windows がプレインストールされています。
初めて電源を入れると、64 ビット版の Windows セットアップが開始されます。
ご購入後すぐに 32 ビット版で使用したい場合は、初めて電源を入れるときに次の手順を行ってください。

①電源コードとACアダプタを接続する
接続方法は『取扱説明書 1章 1 電源を入れる』を参照してください。

②キーボードの [0]（ゼロ）キーを押しながら電源スイッチを押し、[dynabook] 画面が表示されたら手をはなす
リカバリが開始されます。
以降の手順は、本紙P.5「リカバリ方法」を確認してください。

初めて電源を入れるときは、パソコンを使う前の準備について、『準備しよう 1章 パソコンの準備』を確認してください。
また、作業を始める前に、『安心してお使いいただくために』を必ずお読みください。

■ ■ ■ Windows の確認方法 ■ ■ ■

Windows セットアップ終了後は、次の手順で、現在使用している Windows の種類を確認できます。
①［スタート］ボタン→［コントロールパネル］をクリックする
②［システムとメンテナンス］をクリックする
③［システム］をクリックする
④表示された画面で、［システムの種類］を確認する



（表示例）

■ ■ ■ Windows を 32 ビット版へ変更するには ■ ■ ■

Windows を 64 ビット版から 32 ビット版へ変更するには、リカバリ（再セットアップ）が必要です（32 ビット版から 64 ビット版への変更（リカバリ）も可能です）。
リカバリをするとハードディスク内に保存されているデータ（文書ファイル、画像・映像ファイル、メールやアプリケーションなど）はすべて消去され、設定した内容（インターネットやメールの設定、Windows ログオンパスワードなど）もご購入時の状態に戻ります。
リカバリをする前に、記録メディア（CD や USB フラッシュメモリなど）にバックアップをとってください。また、リカバリ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

リカバリをする前に

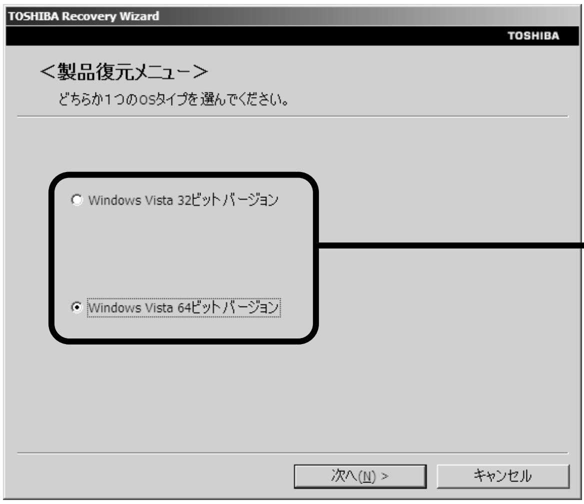
リカバリをはじめる前に、『準備しよう 5 章 買ったときの状態に戻すには』を確認し、必要な準備と確認を行ってください。

Windows を変更する場合

●OSを切り替えると、プレインストールアプリケーションの構成が一部変更になります。
　詳細については、本書P.6「OSを切り替えた場合の操作や仕様について」および『dynabook ＊＊＊＊（お使いの機種名）シリーズをお使いのかたへ』の「アプリケーション」を確認してください。
●Windowsを変更した場合、バックアップをとったデータが一部使用できない場合があります。
●Windowsを変更した場合、控えておいた設定が一部使用できない場合があります。

リカバリ方法

リカバリ方法は、『準備しよう 5章 2 リカバリ＝再セットアップをする』を確認してください。
本製品の場合、操作の途中で［製品復元メニュー］画面が表示され、64 ビット版または 32 ビット版へのリカバリを選択できます。
32 ビット版に変更する場合には［Windows Vista 32 ビットバージョン］を、64 ビット版に変更する場合には［Windows Vista 64 ビットバージョン］をチェックして、［次へ］ボタンをクリックしてください。



切り替えたい項目をチェックする

（表示例）

●リカバリメニューについて

リカバリツールでは、次のメニューのなかからリカバリ方法を選択することができます。

・ご購入時の状態に復元
・パーティションサイズを変更せずに復元（推奨）
・パーティションサイズを指定して復元

それぞれのメニューを選択した場合の意味と動作については、『準備しよう 5章 2 リカバリ＝再セットアップをする』を確認してください。

Office 製品のインストール

Office 搭載モデルの場合、リカバリ後に、Microsoft® Office Personal 2007 および Microsoft® Office PowerPoint® 2007 をインストールする必要があります。
また、Microsoft® Office Personal 2007 の Service Pack 1 もインストールしてください。
Office 製品および Service Pack 1 のインストール方法については、『準備しよう 5 章 3-2 Office 製品を再インストールする』を確認してください。
インストール後、ライセンス認証が必要になります。
詳細は、付属の Office 製品のパッケージに入っている『スタート ガイド』を確認してください。

■ ■ ■ OSを切り替えた場合の操作や仕様について ■ ■ ■

本製品を64ビット版で使用する場合、操作や仕様などが付属の各マニュアルや《パソコンで見るマニュアル》に記載された内容と一部異なります。
ここでは、操作や仕様が異なる部分の説明をします。
システムやお使いのモデルのソフトウェア環境によっては、このほかにも付属の各マニュアルや《パソコンで見るマニュアル》に記載された内容とは、一部動作が異なる場合があります。

アプリケーションについて

付属の各マニュアルや《パソコンで見るマニュアル》に記載されている次のアプリケーションは、Windowsが32ビット版の場合にのみ使用できます。

●ebi.BookReader3J
●RED STONE
●スカパー！Netてれび

「Internet Explorer」について

64ビット版には、64ビット版の「Internet Explorer」と32ビット版の「Internet Explorer」の2つがインストールされています。
インターネットのサイトの中には、「Internet Explorer」の64ビット版では正常に表示されないものがあります。
この場合は、「Internet Explorer」の32ビット版をご利用ください。

リカバリディスクの作成について

「TOSHIBA Recovery Disc Creator」では、64ビット版／32ビット版の両方に対応したリカバリディスクを作成します。
64ビット版／32ビット版のどちらのWindows上でも、作成されるリカバリディスクは同じです。
リカバリディスクからリカバリを行う場合も、64ビット版／32ビット版の選択を行ってください。
リカバリディスクの作成については、『準備しよう 4章 3 リカバリディスクを作る』を確認してください。

「Realtek HD オーディオマネージャ」について

64 ビット版で「Realtek HD オーディオマネージャ」を使用するときは、次の説明をお読みください。

●64ビット版では、次の手順で起動してください。

① [スタート] ボタン→ [コントロールパネル] をクリックする

② [その他のオプション] → [Realtek HD オーディオマネージャ] をクリックする

[Realtek HD オーディオマネージャ] 画面が表示されます。

●64ビット版では、[MaxxEQ] タブは表示されません。

スーパーバイザパスワードについて

64 ビット版でスーパーバイザパスワードを設定するときは、次の手順で起動してください。

① [スタート] ボタン→ [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [ファイル名を指定して実行] をクリックする

②「C:¥Program Files (x86)¥Toshiba¥Utilities¥SVPWUTIL.exe」と入力する

③ [OK] ボタンをクリックする

詳しくは、「README.HTM」を参照してください。「README.HTM」の起動方法は、手順②で「C:¥Program Files (x86)¥Toshiba¥Utilities¥SVPWTool¥README.HTM」と入力してください。

■ ■ ■ ご使用にあたってのお願い ■ ■ ■

64 ビット版／32 ビット版それぞれをご使用にあたって、知っておいていただきたいことがあります。次のお願い事項を、必ずお読みください。

●64ビット版のパフォーマンスを発揮するには、64ビット版に対応したアプリケーションとドライバ類が必要です。

●64ビット版に対応していないドライバや周辺機器は動作しません。

●32ビット版用のアプリケーションは、動作しないものがあります。

●16ビットアプリケーションは、動作しません。

・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

平成21年5月　第1版発行

株式会社 **東芝** PC&ネットワーク社

PC第一事業部　〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

© 2009 TOSHIBA CORPORATION
ALL RIGHTS RESERVED

無断複製及び転載を禁ず

GM9028244210
Printed in China